



相高新聞

相生市山手1-722-10
TEL (0791) 23-0800



HPのQRコード

自然科学部 おもしろ科学実験出前教室

六月十日(日)に自然科学部の生徒六名が、山手自治会の子どもたちと交流会を行いました。この交流会は六年前から行っており、朝早くからゴミ集めのボランティアに参加した子どもたちが、本校自然科学部の生徒と実験と一緒に楽しむというものです。今回は、オレンジオイルを使ったはんこ作りと、チューブプレーン作製を行いました。オレンジの皮から抽出したオレンジオイルの主成分であるリモネンには、プラスチックを溶かす性質があります。発泡スチロールに好きな絵を描いて、オレンジオイルを絵の周りの部分に塗って、絵以外のところを溶かしてオリジナリティのあるはんこを作りました。子どもたちは花やうさぎのはんこを作り、紙にスタンプして楽しんでいました。



チューブプレーンは、紙で作った大きさの異なる輪をストローで連結して作ります。輪の中に空気を通すイメージで押し出すように投げるとまっすぐ飛んでいきます。子どもたちは好きな色の紙を選んで、絵を描いたり、羽根をつけたり、独創的なアイデアを発揮してチューブプレーンを作りました。その後、広い場所まで飛ばして楽しみました。

本校の生徒は、子どもたちと一緒に作り方を説明したり、難しいところは手伝ってあげたりして活躍しました。子どもたちは会が終わった後も、夢中でチューブプレーンを飛ばしていました。本校の生徒も子どもたちの楽しそうな姿を見て充実感が得られ、とても良い交流会となりました。

挨拶運動& PTA合同登校指導

六月二十二日(金)早朝より、相生駅前では挨拶運動、学校近くの十一カ所のポイントでは職員・PTAとの合同登校指導を行いました。駅前では生徒会と先月から一年生の各クラス半分ずつ(六月

は一年二組)が挨拶運動に参加しました。生徒会は挨拶運動の前に駅周辺のごみ拾いを行い、一年二組の生徒と駅の南北に分かれて、三十数名が元気な挨拶の声を響かせました。



▲相生駅北側での挨拶運動



▲PTAとの合同登校指導

一・三年生 PTA進路研修会

六月二十三日(土)午前、相生市文化会館扶桑電通なぎさホールにおいて、三年生PTA進路研修会を開催しました。総体、そして相高祭が終わり、いよいよ本格的な受験モード突入です。半年後には大学入試センター試験が実施されます。秋には推薦入試が始まります。生徒たちには学年集会等で気持ちの切り替えをしつかり行うよう繰り返し叱咤激励しています。当日は、受験生である三年生の保護者対象に、全体会として学校より昨年度の入試結果分析と三年生の現状を報告した後、文系と理系の二つの分科会に分かれ、それ

ぞれ高松予備校と河合塾の担当者から、来年度入試の動向と夏休みに向けての学習について講演していただきました。



午後からは、同じくなぎさホールにおいて、一年生PTA進路研修会を開催しました。相高祭が終わりに、次第に学校生活にも慣れて、随分と高校生らしく、相高生らしくなってきた一年生の現状報告とともに、この四十二回生が受験する大学入試から入試制度が大きく変わることから、入試情報についてもお伝えしました。英語ではスピーキング力も求められます。これまではペーパーによる一点刻みの合否判定が行われてきましたが、今後は、例えば、部活動・生徒会活動・学校行事・ボランティア活動・探究活動・課題研究・海外留学といった主体的・協働的活動、あるいはプレゼンテーション能力等も合否判定材料となります。本校では一年生から、全員のボランティア参加、相生市と連携した探究活動や市政提言、プレゼンテーション講義、イングリッシュリーダー等の対応を行い生徒たちの進路支援を進めています。



午後からは、同じくなぎさホールにおいて、一年生PTA進路研修会を開催しました。相高祭が終わりに、次第に学校生活にも慣れて、随分と高校生らしく、相高生らしくなってきた一年生の現状報告とともに、この四十二回生が受験する大学入試から入試制度が大きく変わることから、入試情報についてもお伝えしました。英語ではスピーキング力も求められます。これまではペーパーによる一点刻みの合否判定が行われてきましたが、今後は、例えば、部活動・生徒会活動・学校行事・ボランティア活動・探究活動・課題研究・海外留学といった主体的・協働的活動、あるいはプレゼンテーション能力等も合否判定材料となります。本校では一年生から、全員のボランティア参加、相生市と連携した探究活動や市政提言、プレゼンテーション講義、イングリッシュリーダー等の対応を行い生徒たちの進路支援を進めています。

一年生 職業ガイダンス

ます。一方、秋には文理選択をしなければなりません。その他、さまざまな進路情報をお伝えしました。午前午後ともに、多くの保護者の方々にご参加いただき、実り多い研修会となりました。

期末考査最終日の七月五日(木)に、一年生対象の職業ガイダンスを行いました。今年は、相生市立那波小学校・山手幼稚園、社会福祉法人愛心園、読売新聞、JTB、JAあいおい、神戸電子専門学校、赤穂中央病院、山陽特殊製鋼、積水ハウスなど十四の講座を用意し、生徒たちは自分が興味を持っている分野を選び講義を聴きました。講師の方々からは、毎日の仕事の内容、やりがい、必要な知識・技能、仕事を選んだ理由、苦勞話、高校時代にすべきことなど、具体的なお話をして下さいました。一年生はまだ高校に入學したばかりですが、二学期に入ると文理選択も控えているので、生徒たちは真剣なまなざしで話に聞き入っていました。今回の講義を将来の職業選択の一助として欲しいと思います。

